

荒川河川敷



参加ご案内

避難体験キャンプ

震災直後には、帰宅が困難となったり、自宅が倒壊し住めないなど、自らの知恵と工夫で立ち向かう状況が様々考えられます。東日本大震災の被災状況からは、そうした自助への備えが、他人事ではないと意識された方も多いことと思います。日常生活だけでは自助への備えは難しく、実際に避難体験をすることで、自助に関する技能向上や、防災についての理解を深めていただけるものと考えています。

そこで、荒川の下流にある防災拠点「荒川ロックゲート」前において、避難体験を実施します。荒川の河川敷にテントを張り、一夜を過ごすといったキャンプです。また、日帰りのご参加也大歓迎です！！
下記のとおり開催しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：令和5年7月29日（土）12:00 集合～30日（日）昼頃解散

集合場所：荒川ロックゲート管理棟

場 所：荒川河川敷・荒川ロックゲート管理棟及びロックゲート周辺

講 師：（公財）リバーフロント研究所 技術審議役 土屋信行

募 集：先着 50 名 ※ご応募者の内、あらかじめ号乗船は 30 名先着順になります。

◇参加費 一名 500 円（小学生以下は無料）

申し込み方法：お名前・ご住所・お電話・年齢・日帰り又は宿泊を電話またはメールでお願いします。

申し込み先：080 - 4006 - 8819 eizoutoshikeikaku@gmail.com



平成 30 年実施の様子

主催 市民防災まちづくり塾実行委員会 一般社団法人関東地域づくり協会

後援 国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所

協力 るるく山の会 河川塾実行委員会

避難体験キャンプの概要について

- ◆避難体験として、河川敷にテントで一夜を過ごします。
- ◆避難を想定し、必要なものは各自で準備いただきます。

○テント・寝袋など

○食料（29 日夜・30 日朝分）：飲料水・日頃保存の非常食・レトル食品

コンビニで購入おにぎりやサンドウィッチ、カップめん等

○虫除けスプレーなど野外野宿への対策用品

○帽子、日傘、日よけなど暑さ対策用品

○ヘッドランプ、懐中電灯など



タイムスケジュール

7 月 29 日（土）		7 月 30 日（日）	
12:00	○集 合	6:00	○起床・朝食・テント撤収 ○河川敷清掃
13:00 ～ 16:00	○ロックゲート見学 ○巡視船あらかわ号に乗船 ○上下流交流（MORIMORI ネットワーク 飯能市）	8:00	○手旗信号講習
		10:00	○ミーティング（反省・感想など） 管理棟清掃
17:00	○ロープワーク講習	12:00	○解散後旧中川へどうぞ
18:00	○テント設営体験 ○避難所体験（会議室）		

荒川ロックゲートについて

- ◆荒川ロックゲート管理棟
都営地下鉄新宿線
東大島駅 小松川口より
徒歩約 15 分
（江戸川区小松川 1 丁目地先、
江東区東砂 2 丁目地先）

